

第70回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第7日目 9月24日(日)

第3位決定戦										Koboパーク宮城		1 時間 48 分		打安点盗犠四三残失併									
角	田	1	0	0	0	0	0	0	0	1	【角】	21	5	1	0	4	2	3	6	3	0		
仙	台	南	0	0	0	0	3	4	1x	8	【仙】	31	11	7	1	3	3	5	9	1	0		
(球) 大槻 (一) 鴫田 (二) 菅原幸 (三) 高橋勝										▽本塁打 なし													
【角】 太田 菅野										▽三塁打 鶴殿													
【仙】 永倉 横山										▽二塁打 なし (角)													
▽暴投 太田1(角)										▽捕逸 なし (仙)													

【評】

互いに東北大会初出場を賭けた戦いは、仙台南に軍配が上がった。角田は、初回四球で出塁した1番相馬を2番横山翼が犠打で送り、4番預幡が中前適時打を放ち1点先制し、試合の主導権を握ったかに見えた。しかし、その後は仙台南主戦永倉の前に散発4安打と打線に精彩を欠いた。仙台南は、角田主戦太田から4回まで得点を奪えずにいたが、5回先頭9番永倉が死球出塁後、2番鶴殿の右中間三塁打で同点とし、敵失後に4番岩崎の右前安打で2点を追加し逆転に成功した。6回にも二死一塁から、内野安打、敵失、4番岩崎5番穴戸の2連続二塁打で4点を奪い、試合を決定付けた。7回には、7番櫻井が右前安打で出塁、二死後1番寺岡の右翼への二塁打で7回コールドゲームとした。

決勝戦										Koboパーク宮城										1 時間 54 分										打安点盗犠四三残失併									
利	府	0	0	0	0	0	0	0	0	1	【利】	30	4	1	0	1	1	10	4	1	0																		
仙	台	育	英	0	6	0	0	0	0	2	【仙】	29	14	8	2	6	5	1	8	0	0																		
(球) 野田 (一) 加藤正 (二) 小松 (三) 佐藤拓										▽本塁打 なし																													
【利】 田崎・鈴木・長谷川										▽三塁打 なし																													
【仙】 佐々田・田中・大栄										▽二塁打 水野 (利)																													
▽暴投 長谷川1(仙), 田中1(利)										▽捕逸 なし (仙)																													

【利府】	打	安	点	【仙台育英】	打	安	点
(二)	2	0	1	(右)	3	2	2
(遊)	4	1	0	(左)	2	1	0
(一)	4	1	0	打	1	0	0
(左)	4	0	0	左	1	1	0
(中)	4	0	0	(三)	4	2	3
(捕)	3	0	0	(一)	4	0	0
(三)	3	0	0	(中)	3	2	0
(投)	0	0	0	(捕)	2	2	0
投	1	0	0	(遊)	1	0	1
打	2	1	0	打	1	0	0
走	0	0	0	(二)	2	1	0
(右)	2	0	0	打	1	1	0
打	1	1	0	二	0	0	0
走	0	0	0	(投)	3	1	2
				投	0	0	0
				打	1	1	0
				投	0	0	0
計	30	4	1	計	29	14	8

【評】

利府対仙台育英の決勝戦は、仙台育英が8対1で勝利し、6年連続21回目の優勝を飾った。2回の裏、仙台育英は連続四球の後、6番阿部のバント安打で無死満塁とした。その後、9番佐々田、2番中里、3番鈴木佳の安打と2つの犠飛を絡め、一挙6点を挙げ試合を優位に進めた。投げては、先発佐々田が7回を投げ、8奪三振と利府打線に2塁を踏ませない好投を見せた。利府高校は3回以降、鈴木と長谷川の継投で安打は許すものの、中堅手青木の好捕などで、7回まで更なる失点を許さなかった。8回には8番水野の二塁打と、代打引地の内野安打に、1番林田の犠飛で得点したが、後続が断たれ得点はその1点にとどまった。仙台育英は更に8回裏に2点を追加し、食い下がる利府高校を突き放した。